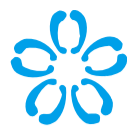


佐倉市議会だより



2014年8月1日
〈平成26年〉

発行 佐倉市議会 編集 広報公聴委員会 〒285-8501 佐倉市海隣寺町97番地 TEL484-6279 FAX486-2508
佐倉市ホームページ <http://www.city.sakura.lg.jp> メールアドレス gikai@city.sakura.lg.jp



▲2月の大雪による農業被害(市内)

佐倉市議会は、6月2日から6月23日までの22日間にわたり、平成26年6月定例会を開催しました。

今定例会では、市長から「平成26年度佐倉市一般会計補正予算」など議案16件が提出され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意しました。

請願・陳情については、「手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書」など9件が、議員提出議案については、「新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書」など10件がそれぞれ提出され、審議しました。

また、一般質問には、各会派の代表質問に4人、個人質問に12人が登壇し、市政について広範囲の質問を行いました。



6月定例会

平成26年度補正予算など

16議案を可決・同意

大雪による農業被害に対する助成など、

1億3463万8000円を増額する

一般会計補正予算を可決



手話通訳による本会議と委員会の傍聴が行われました!!

6月定例会において、聴覚に障がいのある方々の傍聴がありました。佐倉市議会では、手話通訳による議会傍聴ができますので、ご希望される方はお気軽にお申し出ください。



※詳しくは、市議会ホームページ「議会傍聴のご案内」をご覧ください。

議長に 中村 孝治 議員 議員 副議長に 押尾 豊幸 議員 を選出



第56代副議長
おしお とよゆき
押尾 豊幸 副議長
平成11年4月初当選以来、連続4期。第49代議長を務める。
〔所属会派さくら会〕



第58代議長
なかむら こうじ
中村 孝治 議長
平成7年4月初当選以来、連続5期。第46代議長を務める。
〔所属会派さくら会〕

5月臨時会

佐倉市議会は、5月臨時会を5月22日に開催し、市長から「専決処分」の承認を求めることについて」など議案3件が提出され、審議の結果、すべて承認しました。

また、議長と副議長の選挙を行い、議長に中村孝治議員、副議長に押尾豊幸議員を選出するとともに、各常任委員や議会運営委員の選任を行いました。

(議会の構成については6ページに掲載しています。)

表彰

議員として、地方自治の伸張、発展と市政の向上、振興に貢献された功績に対し、次の議員が表彰されました。

◇全国市議会議長会より

特別表彰

議員在籍35年

富塚 忠雄 議員

一般表彰

議員在籍15年

清宮 誠 議員

押尾 豊幸 議員



富塚忠雄 議員

市政に関する

一般質問

一般質問とは、議員が議案に関係なく、市政全般にわたり質問することをいいます。

6月定例会では、6月9日から6月12日までの4日間にわたり、一般質問を行い、市政に対し活発な議論が展開されましたので、その一部を掲載します。

詳細については、市役所2階市政資料室・市内各図書館にて会議録(8月下旬発行予定)の閲覧、または、佐倉市ホームページより会議録検索システム(8月下旬配信予定)でご覧ください。

代表質問

やぐら 桐生政広

順天堂大学の誘致について

議会として順天堂大学誘致に関する意見書を可決した。大学誘致は、学生の地元企業への就職や市内への定住、結婚や子育てにもつながり、生産年齢人口の増加や少子化対策の点から最も重要課題の一つと考えるが、

選ばれるまちの創造を目指して、あらゆる施策を考えている。その一つとして、大学誘致についても市の発展に大きく貢献するものと考えており、前向きに取り組んでいきたい。

佐倉市大学等の誘致に関する懇話会の委員が所属するシンクタンクが、大学誘致による経済効果調査の委託を受注したとのことだが、公正・公平性等の観点から問題はないのか伺う。

懇話会の委員は個人の資質、知見を総合的に判断し委嘱している。一方、調査業務は経済効果算定するものであり、また委託先は一般競争入札により決定しているため、委員が所属す

一般質問通告要旨

代表質問

※は持ち時間1時間、それ以外は30分、()内は会派名。

桐生政広(さくら会)※

- 1 市長の政治姿勢について
2 福祉問題について
3 産業振興について
4 公共施設の管理について
5 道路整備について
6 水害対策について
7 水道事業について
8 いじめ対策について

岡村芳樹(公明党)

- 1 住環境の改善に向けた取り組みについて
2 高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて
3 産業振興施策について
4 教育問題

大野博美(市民ネットワーク)

- 1 市長の政治姿勢について
2 市有施設について
3 教員の不祥事について

村田穰史(みんなの党)

- 1 学校施設について
2 行政サービスについて
3 委託事業について

個人質問

高木大輔

- 1 防災基本計画について
2 勝田台・長熊線(志津霊園)開通後の経済対策について
3 スポーツの推進について

井原慶一(さくら会)

- 1 市政一般について
2 教育について

橋岡協美(さくら会)

- 1 防災対策
2 高齢者福祉と介護
3 環境問題

萩原陽子

- 1 介護保険制度の現状と改善
2 地球温暖化対策とエネルギー政策
3 指定管理者制度の検証について

冨塚忠雄

- 1 市民生活の安全、安心の確保について
2 交通不便地区の対策について
3 教育問題について

柏木恵子(公明党)

- 1 地域包括ケアシステム構築について
2 障がいのある方への対応策について

久野妙子(公明党)

- 1 高齢者対策について
2 市民サービスの向上について
3 自転車等交通安全対策について

小須田稔(公明党)

- 1 社会情勢とまちづくりについて
2 安心・安全なまちづくりについて
3 健康・福祉について

伊藤壽子(市民ネットワーク)

- 1 子宮頸がん(HPV)ワクチン副反応被害について
2 学校給食室の改修工事について
3 放射能対策について
4 化学物質過敏症問題について

五十嵐智美(市民ネットワーク)

- 1 子育て施策について
2 教育委員会のあり方について
3 小学校の教科書選定について

上山博夫

- 1 市長の政治姿勢
2 少子高齢社会への対応について

山口文明(さくら会)

- 1 健康づくりについて
2 教育について

◎上記の通告内容は、質問者から議長に文書で通告のあった内容に従い、大項目のみ掲載しています。

るシンクタンクが受注したとしても、それにより調査結果が左右されることはなく問題はない。岩名球技場の利用方法について
4月にオープンした岩名球技場の利用状況について伺う。

4月7日から5月25日までの利用率は、平日の昼間(8時半~16時半)が11・3%、夜間(16時半~20時半)が76・6%、土・日・祝日の昼間が82・4%、夜間が57・4%である。

ACミランサッカースクールが、月曜から木曜までの夕方4時間を優先利用しているが、市民の利用に影響はないか。また、利用料金に差があるのか。

サッカースクール開校前の平日夜間の利用率は76・6%で、その多くは特定の4団体、うち市内の団体は2団体である。県立高校のサッカー部と、金曜日にご利用いただいている市内のクラブチームであることから、

大きな影響はないと考えている。球技場の利用料金に差はない。少子化対策について
人口減少をできるだけ食い止めるには出生率向上の対策が喫緊の課題と考えるがいかがか。

特殊出生率の低下は、社会や経済に大きな影響を及ぼし、地域の活力を失わせることになり。そのため子育て支援に力を傾注している。保育園や学童保育の充実をはじめ、ファミリーサポートセンター事業や医療費助成等、子育て支援施策を充実させ、出生率向上につなげたい。

公明党

岡村芳樹

住環境の改善に向けた取り組みについて

少子高齢化や人口減少という社会情勢を見据え、新たな住宅施策の展開が求められている。国・県にない佐倉市住生活基本計画が4月から施行された。国・県と違う市計画の特色を伺う。特に生活環境の整備は、計画倒れとならぬよう具体的な取り組みを伺う。

市が将来にわたり良好な生活環境を維持し、活力あるまちとして発展していくため、住まいを中心とした視点から住宅そのもの、地域社会、居住環境、福祉、中古住宅や空き家を含めた住宅市場の活性化等、様々な課題に対処するため計画を策定

した。住まいに関する様々な施策を展開し、市民が互いに地域で支え合い、安全・安心に暮らすことができ、これまでよりワンランク上の生活環境を実現させ、今だけでなく、将来にわたる子どもたちが誇りと気高さと秀逸性を持ち、活気あふれる品格あるまちを目指す。計画に位置づけられた住宅施策を具体的に実施するため、住生活基本計画推進協議会を設置し実効性を高める仕組みをつくる。特に空き家の活用対策として空き家の流通や利活用を図るため、空き家バンクを7月中旬に創設できるように関係機関と協議を進める。良好な市民生活には、道路は欠かせない。近年、トラック等通行による振動の苦情が増えている。現地の確認調査を行い大規模な改修が必要な時は、優先順位を決め実施計画に組み入れ改修を行う。今後も幹線道路を始め生活道路に至るまで、国庫補助を活用しながら改善に努める。

市民ネットワーク

大野博美

長嶋茂雄記念岩名球場の改修に

9億円もの支出は妥当か?

改修の目的は何か。老朽化対策と、夏の高校野球県大会ができるよう改修する。設計費6612万9千円とかなり高い。改修費はいくらか。総額約8億円で、スコアボードや照明の改修等を見込むが、今後の設計の中で改修内容や詳細な積算を検討し見直ししていく。

設計費も合わせると9億円近い。わずかに5日間ほどの夏の高校野球県大会のためにいかに十分足りている。なぜ佐倉に十分な余裕がないのか。既存の県内11会場に比べて、なぜ佐倉に十分な余裕がないのか。

より多くの人に野球場を利用してもらえという観点から。夏の高校野球の予選に使用したいという理由と矛盾している。野球に親しむためなら今のままでも十分だ。長嶋さんから、こんな球場にしてほしいなど希望はあったのか。

具体的にはないが、立派な球場になるよう願われている。長嶋さんの思いがわからないう段階で、話がどんどん進んでいるという印象だが、県高野連からは何か要請があったのか。大会の会場とするにはどの

みんなの党

村田穰史

すべての方が利用しやすい学校施設について

市内小中学校で施設整備が不十分なため不便を感じている方へどのように対応しているか。学習活動に支障をきたさないように努めている。市内全ての地域であらゆる状況に対応できる環境にあるか。完璧とは申し上げにくい。せめて地域に小中学校1校ずつでも、あらゆる状況に対応できるように整備をしてはどうか。今後長期的な視野で検討し

ような施設改修が必要か、意見交換をした。要請と意見交換はかなり違う。市民意識調査の今後重視すべき項目では医療、福祉、防災などが上位を占め、スポーツ施設の整備は順位が低い。市長自身「今後10年でインフラ整備等に400億円かかると言っている。は二百数十億円」と言っている。バブリーな野球場改修にこれから取りかかるとは到底思えない。解を得られるとは到底思えない。

なければいけない。しかし本来通うべき学区の学校に通えないのは本来の姿ではないので、学校と教育委員会、保護者で接点を見つけていきたい。長期的な視野といたわず早急に対応をお願いしたい。また予算の問題もあるので、市長にも予算配分の配慮をお願いしたい。

委託事業(敬老事業)について
約1千万円計上されていた人件費及び間接費を54・6%も削減できる事業に対し、過去はいくらで人件費を算出していたのか。

平成25年度の人件費補助額は、936万8400円。470万円を実施できると判断したと思われるが、そうであるならば、過去の補助は過剰だったのではないか。また全ての業務を社会福祉士という特別な資格を持った方に適用されるべき高額な時給単価で計算していた理由は。

ゼロベースで見直し一般事務職に対応可能な業務もあった。社会福祉士が関わらなくてもいい業務内容があったのか。当初予算の積算では十分でなかった点は反省すべき点。

個人質問

高木大輔

ペットの同行避難について

ペットの同行避難が可能な避難所リストの明示及びペット同行の避難訓練の開催を提案するが、今後の取り組みを伺う。

ペットと同行避難する場合のルールや注意点を広報等で周知し、同行避難についての認識が向上するよう努める。

志津霊園開通後の効果について

勝田台・長熊線開通後のメリット・デメリットを伺う。

交通ネットワークが変化し、商業、サービス、流通業務など地域経済の発展が期待される。

アンケートで、水道道路の交通安全対策が必要との意見が多くあった。開通を契機に、八千代市と観光、商業、インフラ面で連携を図ることを提案する。

スポーツの推進について

佐倉市から体育協会へ交付される補助金の配分を伺う。

23専門部全てに一律16万円の配分計画となっている。

市の代表として出場する際のユニホームの助成を検討していただきたい。

まちづくりについて

側溝に蓋のないものがある。また、側溝の掃除を自治会が行うことについて、どう考えるか。

古い側溝は蓋がなく、新しいものは蓋式の側溝となっている。掃除は市が行うべきだが、市民のみならずのご協力をいただいている。

教育について

教育委員会改革・土曜授業・小中一貫校など教育改革が進んでいる。この夏休みから新たな取り組みを始めるようだが。

今年度の夏休みから中学校へも範囲を広げ学生ボランティアや教員OBの皆さんのご協力による補習授業を始める。

来年は、太平洋戦争の終戦から、70年となる。国鉄佐倉駅から、滞納者はどれくらいか。H25年度末見込みで、1号被保険者の約2・7%。滞納によりサービス利用を制限されている方は何名か。3割負担となっている方が3名、償還払いの方が4名。来年度は保険料が上がり、滞納者が増えることが予測される。低所得者に対する保険料の減免制度が必要と考えるが、当面実施しない予定だが、さまざまな他団体等の内容も検討しながら、研究していきたい。

操車場が空襲され、太田に焼夷弾が落とされた。市内に空襲があり、戦闘が行われたことを学校では、どのように子ども達に伝えていくか？

小学校6年生の授業で、副読本『ふるさと佐倉の歴史』の中で伝えていく。

佐倉市の防災対策について

災害発生時の事業継続計画策定について伺う。

今後庁内で検討を行う組織の立ち上げを進めていく。

高齢者福祉について

「日本早期認知症学会第15回学術大会in佐倉」が佐倉市で開催される意義と佐倉市が目指すものは何か伺う。

佐倉市の医療介護関係者の技術の向上と認知症の方を支える関係者のネットワークの強化、市民の知識の向上につなげる。

認知症による不明者（高齢者の徘徊）の対策を伺う。

佐倉警察署への捜索依頼をもとに協働団体へのFAX送信、防災行政無線、メール配信等を行っている。

航空機騒音問題について

飛行ルート変更による、航空機騒音の対応について伺う。

3月から南風好天時における市内の飛行高度引き上げと飛行ルート変更により、国土交通省が臨時騒音測定及び測定局設置に適した地点を選定する予定。

介護保険制度の現状と改善

要介護5の4割、250人が在宅で介護されているが、その方々の実情を把握しているか。

個々のすべての実情については把握できていない。

介護認定が低く評価されるようになったとの声が聞かれるが、再申請の状況を伺う。

H25年度の見直し申請件数は839件、うち区分変更等に該当した件数は381件である。保険料が高いという声が多

いが、滞納者はどれくらいか。H25年度末見込みで、1号被保険者の約2・7%。滞納によりサービス利用を制限されている方は何名か。3割負担となっている方が3名、償還払いの方が4名。来年度は保険料が上がり、滞納者が増えることが予測される。低所得者に対する保険料の減免制度が必要と考えるが、当面実施しない予定だが、さまざまな他団体等の内容も検討しながら、研究していきたい。

障がい者のための対応を伺う。本庁舎において、市の資産を活用した新たな自主財源確保事業として、証明書類などの交付番号を知らせる大画面の広告つき呼び出し番号表示モニターを設置を準備中。非常時には、このモニターを利用し聴覚障がい者のための緊急文字放送を流す。今後新設する施設でもこのような対策を含め、聴覚障がいの方のための対応を検討する。

ハート・プラスマークについて

駐車場などの利用をしやすいするためのハート・プラスマークの配布、またカードの周知を再度要望するがどうか。

カードは1号館1階の受付や障害福祉課の窓口などで配付する。さらに広報でも周知する。

中小学校の冷房化について

快適な学校生活を送れるよう冷房化を求め、いかがか。

平成27年度中の耐震化完了後に予定される大規模改造計画の中で対応したい。

金額はどのくらいか。約20億円程度かかる。音楽室など優先的に進める場所はあるのか。

活用状況及び室内環境を見極める中で対応していきたい。

交通不便地区の対策について

志津北部地区などの公共交通不便地区の解消はいつか。

本年度、庁舎内に「公共交通通検討会」を設置し、「公共交通の位置づけや基本的な方向性」について、検討を進める。来年度、必要に応じて、学識経験者や市民などで構成する「検討委員会」を設置し、佐倉市地域公共交通会議と連携を図りながら具体的な検討を進める。この検討結果を、平成28年度を初年度とする第4次佐倉市総合計画の中に位置づけ、交通不便地域対策の推進を図っていく。

市民サービスの向上について

市民課の窓口での各種手続きに付随する行政サービスの手続等について、より市民目線に立った案内のため、システム改修の工夫や、座って相談できる総合案内のブースを作るなど充実させられないか伺う。

既存の窓口の再配置や各課の所管事務の調整等による対応が可能か検討し、ホームページの充実、配付書類の工夫などについては積極的に検討していく。

また庁内に佐倉市窓口サービスの検討会議を設置し、サービスの向上に向けた方策を検討する。

市民ネットワーク

伊藤壽子 学校給食室の改修工事について

佐倉小学校給食室の大規模改修工事約6か月間は弁当持参してほしいと保護者に説明があった。しかしいろいろな事情で毎日の弁当持参が難しい家庭への配慮が見えず、保護者からは外部発注の選択肢を望む声が上がっている。対応について伺う。

外部への注文は可能。発注、集金、支払等は学校が行う。短縮授業で昼食直後に下校する場合、昼食なしで下校を検討する余地がある。見解を伺う。

注は家計への負担が大きい。補助金等の検討が必要と考える。給食の自校方式を守るため、場所の選定や工事期間の短縮等細かく点検して、保護者へ負担がかからないよう検討していく。

市民ネットワーク

五十嵐智美 子ども・子育て支援新制度

新制度は規制緩和により企業を参入しやすくし、保育の現場に競争原理を持ち込むなど、福祉としての保育を変質させる問題の多い制度。計画策定の委員会に保護者、子ども、保育士、学童保育指導員、保健師など当事者の意見を反映するための部会や専門委員会の設置が必要。

計画作成の議論を深めるために部会の設置を検討していく。

子どもの最善の利益を念頭に制度設計を行うべきである。

国の教育委員会改革案

戦前の教育勅語に基づく教育は国益にかなう人材を育成し、戦争のための手段であった。戦後、教育が政局などの影響を受けないよう政治から分離し、地方の実情に即した民主的な教育行政を行うため教育委員会を設置。今回首長の権限が強化され、政治的立場によって学校教育が左右されることとなるが見解は。

教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保し、一層の連携を図り、教育の充実に努める。

集団的自衛権行使を市長はどう考えているか

国内でいろいろ議論を巻き起こしている中、平和都市宣言を標榜している佐倉市長としてどう考えているのか。

立憲主義と法の支配の関係や市民生活の将来にも多大な影響を及ぼすことを考えると、高度な政治判断を求められる難しい問題でありその良し悪しを軽々には語れない。広く民意を踏まえたくて慎重な審議が尽くされるよう期待している。

職員採用の問題点について

合否の基準で、各面接官が記す合計点数の正否の証明である面接採点表が廃棄されている。採点合計の証拠となる重要な書類が無いこととなるが残すべき。

面接評定表と結果一覧表は内容が重複するものであるため文書管理規程に基づき一年未満の保存期間となり問題ない。

公明正大な採用のため市民視点から見る市民面接官が必要。

市民から選ぶには地縁血縁など公明正大が保障されない。

健康づくりについて

少子高齢化が進み人口減少に歯止めがかからない。「ストップ少子化戦略」、子どもを産んで育ててもらおう女性の健康づくりをどのように進めているか。

健康づくりについて

「骨の健康」、「生活習慣病予防」、「妊娠力向上」等の教室・講演会を開催し、啓発に努めている。

市で今年度から始めた「おたふくかぜ予防接種」の費用の一部助成事業」の内容について。

1歳と2歳の子どもで、平成26年4月1日以降の接種者に1人1回3000円を助成。

市が計画している「高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種」の定期接種の内容と費用について。

今年10月から平成30年度までの5年間は経過措置として各該当年度に65歳、70歳、75歳と5歳刻みの方が、平成26年度は100歳以上の方も定期接種の対象となる。これにより65歳以上のすべての人が5年間の間に1回の接種が受けられる。自己負担額については現在算出中。

市民ネットワーク

伊藤壽子 学校給食室の改修工事について

佐倉小学校給食室の大規模改修工事約6か月間は弁当持参してほしいと保護者に説明があった。しかしいろいろな事情で毎日の弁当持参が難しい家庭への配慮が見えず、保護者からは外部発注の選択肢を望む声が上がっている。対応について伺う。

外部への注文は可能。発注、集金、支払等は学校が行う。短縮授業で昼食直後に下校する場合、昼食なしで下校を検討する余地がある。見解を伺う。

学校が最終的に決定するが、行事予定年間計画を踏まえ、よりよい方向で検討していきたい。

佐倉小学校以降の給食室の大規模改修予定について伺う。

耐震化後の大規模改修計画と併せて検討していく。

公明党 小須田稔

下水管からの逆流対策は

この5月、表町2丁目に逆流防止弁が設置され、これは2月の大雪でトイレが使用できなかったことへの対策だが状況は。

5月30日に表町2丁目のマンホール3カ所で逆流防止弁工事完了した。これにより溢水が軽減されるが、今後溢水のおそれがある場合に逆流防止の効果を実地で検証していきたい。

簡易な土のう作り体験を

毎年おこなわれている水防訓練で簡易な土のう作りの体験ができるようにしてはどうか。

作り方は、例えばどの家庭にもあるゴミ袋を二、三重に重ねそこに水を入れ土のうの代わりにしよというものである。

さらに型を整えるために、これを段ボール箱に入れて大きめの青いビニールシートでくるめばさらに強固な土のうになるが。

昨年の台風26号のときは土のう9千袋が使用された。届けきれなかったところもあり自助対策はたいへん重要。簡易土のうは今後検討していきたい。

市民ネットワーク

伊藤壽子 学校給食室の改修工事について

佐倉小学校給食室の大規模改修工事約6か月間は弁当持参してほしいと保護者に説明があった。しかしいろいろな事情で毎日の弁当持参が難しい家庭への配慮が見えず、保護者からは外部発注の選択肢を望む声が上がっている。対応について伺う。

外部への注文は可能。発注、集金、支払等は学校が行う。短縮授業で昼食直後に下校する場合、昼食なしで下校を検討する余地がある。見解を伺う。

学校が最終的に決定するが、行事予定年間計画を踏まえ、よりよい方向で検討していきたい。

佐倉小学校以降の給食室の大規模改修予定について伺う。

耐震化後の大規模改修計画と併せて検討していく。

用語解説

※ハート・プラスマーク 身体内部に障害がある方は外見からはわかりにくく、様々な誤解を受けることがあります。内部障害があることを示すこのマークを着用することで、内部障害の方への配慮、理解、協力を周囲の人に促します。

平成26年5月臨時会 議案賛否一覧

議決結果欄 承認 賛成 反対 議長

議案番号	議案名	議席番号 議決結果	さくら会										公明党					市民ネット ワーク			みんな の党		無会派							
			4	6	8	9	20	21	22	24	25	26	27	28	7	16	17	18	23	3	13	14	5	15	2	10	11	12	19	
			爲田浩	橋岡協美	井原慶一	石渡康郎	川名部実	櫻井道明	山口文明	清宮誠	押尾豊幸	中村孝治	桐生政広	望月清義	久野妙子	小須田稔	柏木恵子	岡村芳樹	森野正	大野博美	伊藤壽子	五十嵐智美	岩井功	村田穰史	高木大輔	松原章	上ノ山博夫	萩原陽子	冨塚忠雄	
市長提出議案																														
1	専決処分の承認を求めることについて	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	専決処分の承認を求めることについて	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	専決処分の承認を求めることについて	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成26年6月定例会 議案賛否一覧

議決結果欄 可採 賛成 可決 採択 賛成 否決 不採択 反対 議長

議案番号	議案名	議席番号 議決結果	さくら会										公明党					市民ネット ワーク			みんな の党		無会派								
			4	6	8	9	20	21	22	24	25	26	27	28	7	16	17	18	23	3	13	14	5	15	2	10	11	12	19		
			爲田浩	橋岡協美	井原慶一	石渡康郎	川名部実	櫻井道明	山口文明	清宮誠	押尾豊幸	中村孝治	桐生政広	望月清義	久野妙子	小須田稔	柏木恵子	岡村芳樹	森野正	大野博美	伊藤壽子	五十嵐智美	岩井功	村田穰史	高木大輔	松原章	上ノ山博夫	萩原陽子	冨塚忠雄		
市長提出議案 ※白抜き数字は諮問番号																															
1	平成26年度佐倉市一般会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	平成26年度佐倉市国民健康保険特別会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	平成26年度佐倉市介護保険特別会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	平成26年度佐倉市後期高齢者医療特別会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	平成26年度佐倉市水道事業会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6	佐倉市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	佐倉市立佐倉東保育園の民営化に係る運営法人選定委員会条例を廃止する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8	佐倉市保育の実施に要する費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9	佐倉市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	佐倉市道路線の廃止について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11	佐倉市道路線の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12	契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13	財産の取得について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14	教育委員会委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	平成26年度佐倉市一般会計補正予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1	人権擁護委員候補者の推薦について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願・陳情 ※白抜き数字は陳情番号																															
14	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16	「秘密保護法の撤廃を求める国への意見書」採択に関する請願書	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○		
17	「憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使容認に反対する意見書」提出を求める請願書	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○		
18	「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案に反対する意見書」提出を求める請願書	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○		
19	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
20	「国における平成27(2015)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
34	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について	採	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
35	佐倉市に多額な財政的支援(設置費用48.5億円の半額程度)を求めている順天堂大学誘致に関し、佐倉市議会主催の住民説明会の開催を求める陳情書	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議員提出議案 ※数字は発議案番号																															
1	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	「手話言語法」制定を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	国における平成27年度教育予算拡充に関する意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	労働者保護ルール改正に関する意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
7	「残業代ゼロ制度」導入の撤回を求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○		
8	大飯原発の運転差し止めを命じた福井地裁判決を重く受け止め、安易な再稼働に走らないことを求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
9	沖縄県民の民意に圧力をかけ、辺野古への新基地建設を進めることに反対する意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	
10	地域包括ケアシステム構築のため地域の実情に応じた支援を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	

主な議案の概要

議案第1号から第5号まで及び議案第15号は各会計の平成26年度補正予算、議案第6号から第9号までは各種条例の制定、議案第10号と第11号は市道路線の廃止及び変更、議案第12号は契約の締結、議案第13号は財産の取得、議案第14号は教育委員会委員の任命について議会の同意を求めるものです。

【議案第1号】平成26年度佐倉市一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ2億6718万9千9百円の増額をしようとするもの。歳入の主なもの、国や県支出金、市債などの増額。歳出の主なもの、2月の大雪による農業被害に対する助成のほか、水疱瘡や肺炎球菌のワクチン接種の定期化に伴う経費、社会保障・税番号制度導入に備えたシステム改修経費の増額など。

【議案第9号】佐倉市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定(1) 地方税法の改正に伴い、市税賦課徴収事項を変更するもの。

【議案第7号】佐倉市立佐倉東保育園の民営化に係る運営法人選定委員会条例を廃止する条例の制定(1) 本年3月、佐倉市立佐倉東保育園の民営化に係る運営法人選定委員会から、佐倉市長に対して答申が行われ、委員会の設置目的が達成されたことから本条例を廃止するもの。

【議案第8号】佐倉市保育の実施に要する費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例の制定(1) 租税特別措置法の改正に伴い、同法から本条例に引用する規定に生じた条項ずれを整理するもの。

【議案第9号】佐倉市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定(1) 産業競争力強化法に基づき、佐倉市が策定した創業支援事業計画が国から認定されたことに伴い、同計画による支援を受けた認定支援事業者に対する融資「チャレンジ資金」を創設するほか、「女性・若者創業者支援資金」をより親しみやすい名称にするため「女性・若者チャレンジ資金」に改めようとするもの。

【議案第12号】契約の締結(1) 平成26年2月佐倉市議会定例会の議決を経て、株式会社ナカムラと2億5704万円をもって締結した佐倉市立根郷小学校校舎改築及び第13棟・第17棟耐震補強建築工事の請負契約について、本年2月から適用された労務単価の改定に伴う特例として、契約額を719万7120円増額し2億6423万7120円に変更する契約を締結するもの。

【議案第15号】平成26年度佐倉市一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ1億3255万1千円の減額をしようとするもの。歳出の内容は、小学校施設改築・改修事業及び中学校施設改築・改修事業の一部を見直し、単年度事業から継続費による2か年度事業とすることから、本年度分の事業費を減額しようとするもの。

【議案第15号】平成26年度佐倉市一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ1億3255万1千円の減額をしようとするもの。歳出の内容は、小学校施設改築・改修事業及び中学校施設改築・改修事業の一部を見直し、単年度事業から継続費による2か年度事業とすることから、本年度分の事業費を減額しようとするもの。

会派等の意見

さくら会

議案第1号、議案第4号、議案第15号(平成26年度佐倉市一般会計補正予算など)に賛成 議案第1号の一般会計補正予算については、本年2月の大雪による農業被害に対する助成のほか、水疱瘡や肺炎球菌のワクチン接種の定期化に伴う経費や、社会保障・税番号制度導入に備えたシステム改修経費、緊急雇用創出事業による介護人材の育成、昨年の台風被害に伴う生活道路及び調整池の改修などに係る歳入歳出の補正、債務負担行為の補正、地方債の補正である。

議案第2号から議案第4号までの特別会計補正予算については、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計における、社会保障・税番号制度導入に備えたシステム改修経費などに伴う歳入歳出の増額である。

いづれも、国や県の補助制度に的確に対応し、被災農業者への支援や、乳幼児、高齢者に対する予防接種など、市民の健康や暮らしの安全安心とともに、社会保障及び市民生活の利便性を高めるための補正予算と認められることから賛成とした。

また、議案第15号の一般会計補正予算については、小学校及び中学校体育館の耐震補強工事において、単年度事業から2か年度の継続事業とすることから、本年度分の事業費に係る歳入歳出の補正、継続費の補正、地方債の補正を行うものである。

昨今の、建設市場の活況化により、全国的に資材の高騰や作業員等の不足といった現象が起きている。本工事もこうした影響を受け、5月に実施した入札が見込めなくなったことから

事業の一部を見直したものである。学校設備の耐震補強という事業の性格上、早急に着手する必要があることから、見直しに伴う補正予算を承認し、賛成するものとした。

公明党

議案第1号 平成26年度佐倉市一般会計補正予算に賛成 2月の雪害による農業再建の支援として施設撤去費と施設再建費を助成する農産園芸経営支

援事業費や水疱瘡・肺炎球菌ワクチンの定期接種化等に関する大切な予算が盛り込まれており賛成した。

また、教育学を専門とされ、和洋女子大学副学長として、同大学で教鞭をとられるほか、文部科学省の審議会専門委員、印旛郡市地方教育委員会連絡協議会会長、千葉県市町村教育委員会連絡協議会会長を歴任されるなど、高等教育、そして中央、地方の教育の実情にも精通している。

教育委員会の設置を規定する「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」において、教育委員とは「人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもの」のうちから、地方公共団体の長が、議会の同意を得て任命する。」とあり、関山氏は、教育委員としての資質と識見を十分に有する人物であると認められることから賛成とした。

また、議案第15号の一般会計補正予算については、小学校及び中学校体育館の耐震補強工事において、単年度事業から2か年度の継続事業とすることから、本年度分の事業費に係る歳入歳出の補正、継続費の補正、地方債の補正を行うものである。

議案第1号 平成26年度佐倉市一般会計補正予算に賛成 2月の雪害による農業再建の支援として施設撤去費と施設再建費を助成する農産園芸経営支

市民ネットワーク

議案1号、4号の反対理由 全てマイナンバー制度に対応する予算である。初期費用約2700億円、年間運営費約300億円かかるといわれる制度で、

個人情報の一極集中化により情報漏洩が危惧され、公安関係のアクセスがフリーパスになるなど問題が多い。利少なく害のみ大きいITハコモノ事業である。

日本国憲法では、思想・信条の自由を基本的人権として掲げ、侵してはならない国民の権利であると明確に規定している。特定秘密保護法は公務員等による国家の安全保障上必要な情報の漏えいを防止、国家の安全保障、国民生活の安全の確保に資することを目的とするもので、戦前の治安維持法とは全く異なる。

特定秘密に指定されるのは安全保障に関する情報のうち、防衛、外交、特定有害活動(スパイ)防止、テロ防止の4分野に限定されている。また、特定秘密を取得した人に対する罰則には「報道を目的とした取得活動は、特定秘密の取得罪で罰せられない」と明確に規定されている。

請願第17号 総務常任委員長報告のとおり不採択に賛成 請願の趣旨には、何をもちて集団的自衛権とするのか定義が明確に示されておらず、具体的検討をするに堪えない。1972年に政府が示した「わが憲法の下で武力攻撃を行うことが許されるのは、わが国に対する急迫、不正の侵害に対処する場合に限られ、他国に加えられた武力攻撃を阻止することを内容とするいわゆる集団的自衛権の行使は、憲法上許されない」との見解を超えないよう要望する。

個人情報の一極集中化により情報漏洩が危惧され、公安関係のアクセスがフリーパスになるなど問題が多い。利少なく害のみ大きいITハコモノ事業である。16号秘密保護法は、何が秘密かも秘密とされ、市民が身に覚えのないことで逮捕されることも懸念される。戦前の治安維持法のような悪法であり、撤廃すべき。17号解釈改憲による集団的自衛権行使に反対する請願。国民の意思を無視し、安倍政権は何としても戦争ができる国へ衣替えしようとする詭弁の限りを尽くして、武力行使に歯止めをかける狙いを鮮明に打ち出していることに反対する。18号医療介護総合法案は、行き場のない患者や介護難民が懸念され、十分に審議すべきである。

みんなの党

議案第1号について 前議会で敬老事業に係る人件費が間接費も含めて、その積算根拠も不明瞭なまま約1000万円が計上され、市長が次の議会で必ず減額するとの異例の発言があった。

そして今議会でその約束どおり、大胆に見直しが行われ、54.6%に及ぶ大幅な減額が実行された。

福祉分野を聖域とせずに見直しを行ったことを新たな改革の第一歩と評価し賛成した。

議案第9号 佐倉市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について 市内経済の発展の施策として「女性や若者」が市内で創業す

る環境整備ができたことを評価し賛成する。

議案第1号から4号までの補正予算について反対 4議案とも「マイナンバー制度」に対応するシステム改修費用の補正で全国民の情報管理が徹底されない限り、個人情報情報が漏れるので反対。

無会派

議案1号、2号、3号、4号に反対 各議案は「社会保障・税番号システム」に関わる増額補正を含むが、このシステムは不正な利用が予測される前提で設計されており不安。またコスト的にも本当に国民のメリットになるのか懸念される。

国民全員に番号を付け、個人情報を一括管理するマイナンバー制度の準備のための予算が計上されている補正予算に反対した。市民から提出された「秘密保護法の撤廃を求める請願」「集団的自衛権行使に反対する請願」は平和と国民の利益に立って賛成。

議案1号に反対。自国若者の血を流したくない米国が撤兵したイラクは戦乱の巷と化した。宣戦布告なき侵略戦争を挑む近隣国の公正と信義に信頼し平和を念じれば日本の安全は保てるか。日本のため米国が血を流すのは当然だが米国のため血は流せないという片務性は許されるか。

議案11番 議案1号、2号、3号、4号に反対 各議案は「社会保障・税番号システム」に関わる増額補正を含むが、このシステムは不正な利用が予測される前提で設計されており不安。またコスト的にも本当に国民のメリットになるのか懸念される。

議案12番 国民全員に番号を付け、個人情報を一括管理するマイナンバー制度の準備のための予算が計上されている補正予算に反対した。市民から提出された「秘密保護法の撤廃を求める請願」「集団的自衛権行使に反対する請願」は平和と国民の利益に立って賛成。

議案19番 議案1号から4号までの補正予算について反対 4議案とも「マイナンバー制度」に対応するシステム改修費用の補正で全国民の情報管理が徹底されない限り、個人情報情報が漏れるので反対。

委員会報告

※議案は市長提出議案

総務常任委員会

開催日：平成26年6月16日／場所：第四委員会室

《審査結果》

議案1	議案2	議案4	議案6	議案12	議案13
可決	可決	可決	可決	可決	可決
議案15	請願16	請願17	陳情34		
可決	不採択	不採択	採択		

議案7件、請願2件、陳情1件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。
「社会保障・税番号制度」の導入に向け、システム改修等の予算が計上されている。国民一人一人にマイナンバーが付番され、社会保障、税、災害などの分野において活用されるものである。しかしながら、マイナンバーやそれと関連づけられる住民情報は、各個人を特定するための根幹をなすものであり、これらの情報が漏えいするようなことがあってはならない。制度の運用にあたっては、慎重のうえにも慎重に取り組んでいただきたい。

文教福祉常任委員会

開催日：平成26年6月17日／場所：第三委員会室

《審査結果》

議案1	議案3	議案7	議案8	議案15	請願14
可決	可決	可決	可決	可決	採択
請願15	請願18	請願19	請願20		
採択	不採択	採択	採択		

議案5件、請願5件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。
敬老事業運営事業について、事業経費の大胆な見直しを行ったことについては評価をするが、今後の財政見通しに鑑みれば、福祉も聖域とすることは許されなくなる可能性があるため、これまで手を付けてこなかった他の福祉分野についても、今後見直すべきところは見直していただきたい。
学校の耐震化が入札不調により先送りされているが、緊急性の高い事業であるため、当初の目標どおり実現するよう、全力で取り組んでいただきたい。

経済環境常任委員会

開催日：平成26年6月18日／場所：第二委員会室

《審査結果》

議案1	議案9
可決	可決

議案2件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。
新たに創業を考えている市民への支援対策については、融資のみならず、経営、財務、市場調査等、創業者を支えるための支援体制の継続性に努めていただきたい。

建設常任委員会

開催日：平成26年6月19日／場所：第一委員会室

《審査結果》

議案1	議案5	議案10	議案11
可決	可決	可決	可決

議案4件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。
上座浄水場漏水事故によって被害を受けた全ての方が適切な補償を受けられるよう、補償制度のわかりやすい周知に努めていただきたい。

議会運営委員会

開催日：平成26年6月19日／場所：第四委員会室

《審査結果》

陳情35
不採択

陳情1件について審査し、その結果は左表のとおりです。

なお、審査の過程において、次のような意見が出されました。
議会主催で順天堂大学誘致に関する住民説明会を開催することについては、市長より議会に対して具体的な方策等に関してまた報告がなされていない現状においては、誘致及び誘致策の是非について議論できる状況ではない。また、順天堂大学誘致に関する意見書が採択された経緯、理由等については、発議案を審議した際の提案理由の説明や討論において明らかとなっているものである。

議会の構成

各委員会の構成が変わりました

※会派代表者、◎委員長、○副委員長

●会派・各常任委員会等（議席番号順）

委員会 会派	総務常任 委員会	文教福祉 常任委員会	経済環境 常任委員会	建設常任 委員会	議会運営 委員会	広報公聴 委員会
さくら会	○為田 浩 押尾豊幸 ◎桐生政広	◎川名部実 山口文明 ※望月清義	○井原慶一 石渡康郎 ◎清宮 誠	○橋岡協美 ◎櫻井道明 中村孝治	○石渡康郎 川名部実 櫻井道明 ◎山口文明	◎石渡康郎 川名部実 櫻井道明 ※望月清義
公明党	久野妙子 ※森野 正	○小須田稔	岡村芳樹	柏木恵子	岡村芳樹 ※森野 正	○久野妙子 小須田稔
市民ネットワーク	大野博美	五十嵐智美	伊藤壽子		伊藤壽子	※五十嵐智美
みんなの党		村田穰史		※岩井 功	※岩井 功	村田穰史
無会派	萩原陽子	上ノ山博夫	松原 章 冨塚忠雄	高木大輔		高木大輔

●組合議会・委員会等

印旛衛生施設管理組合	村田穰史、押尾豊幸
印旛利根川水防事務組合	押尾豊幸
佐倉市、酒々井町清掃組合	小須田稔、岡村芳樹、山口文明
佐倉市、四街道市、酒々井町葬祭組合	五十嵐智美、冨塚忠雄
佐倉市八街市酒々井町消防組合	柏木恵子、桐生政広、望月清義
千葉県後期高齢者医療広域連合	清宮 誠
印旛都市広域市町村圏事務組合	中村孝治（議長）
佐倉市監査委員	森野 正
佐倉市農業委員	川名部実、櫻井道明

総務常任委員会



森野 正 久野妙子 押尾豊幸
大野博美 ◎桐生政広 ○為田 浩 萩原陽子

文教福祉常任委員会



望月清義 上ノ山博夫 村田穰史
山口文明 ◎川名部実 ○小須田 稔 五十嵐智美

経済環境常任委員会



松原 章 石渡康郎 伊藤壽子
岡村芳樹 ◎清宮 誠 ○井原慶一 冨塚忠雄

建設常任委員会



高木大輔 岩井 功
柏木恵子 ◎櫻井道明 ○橋岡協美 中村孝治

9月定例会の予定

議事を傍聴してみませんか

- ◆議会運営委員会 8月26日(火)
- ◆初日 9月 1日(月) 午後1時から
- ◆一般質問 9月 8日(月)～11日(木)
- ◆常任委員会 9月16日(火)～19日(金)
- ◆決算審査特別委員会 9月22日(月)～26日(金)
- ◆最終日 9月30日(火) 午後1時から

☆日程は変更になることもありますので、詳細につきましては事務局までお問い合わせください。議会事務局 ☎484-6279

□インターネット中継：本会議（初日、一般質問、最終日）の様相を開催時間中にライブ中継するほか、会議の1週間後から録画中継を配信。

□CATV議会放映：本会議の様相を開催日の翌日午後5時30分放送。
【地上デジタル10チャンネル、デジタルCATV301チャンネル】

議会百景

議会が新しい正副議長の下、体制でスタートいたしました。佐倉市の平成26年度予算が過去最高となる中、当広報公聴委員会は、議会の活動を市民の皆様方にお知らせする「市議会だより」の、より一層の充実に向けて目と心を来年度に向けて、各議員の思いをお伝えできればと思っております。

（広報公聴委員長 石渡康郎）

本年、3回目の広報公聴委員となり、3回目の広報公聴委員と委員の編集や、わかりやすい議会だよりへの編集や、充実した議会報告の開催に向けて、しっかりと取り組んでいく所存です。さて、この6月議会、議場の傍聴席が大変賑わっていました。インターネット中継は始まりました。また、議会がより身近に感じられるよう、皆様ぜひ一度、傍聴にお出かけください。

（広報公聴副委員長 久野妙子）